

出石
城下町

伝建 かわら版



令和3年11月24日発行

豊岡市 出石振興局：兵庫県豊岡市出石町内町1番地

TEL 0796-52-3111

伝建地区防災計画

「第2回住民報告会」

ぜひご参加ください！

出石振興局では、昨年から出石伝建地区の防災計画を策定するため、立命館大学（歴史都市防災研究所）にお願いし、調査・分析を実施しています。

今年度中の防災計画策定に向け、**出石伝建地区及び周辺地区にお住まいの皆さまへ調査状況の報告、また意見交換を目的**として「第2回住民報告会」を開催いたします。

前回の住民報告会と同様、コロナ感染防止対策を講じた上で、より多くの方にご参加いただけるよう、**出石庁舎会場＋オンライン（Zoom）**で開催します。

皆さまのご意見を防災計画へ反映させる最後の機会となります。

ぜひご参加をお願いいたします。

オンラインでも
ご参加ください

★第2回住民報告会

▽日時 **令和3年12月8日(水)**
午後4時～6時頃まで

▽場所 会場参加…豊岡市役所 出石庁舎 2階大会議室
オンライン参加…ご自宅でパソコン・スマートフォン等をご準備ください

▽対象 ・出石伝建地区及び周辺地区にお住まいの皆さま
・伝建事業にご興味のある方、どなたでも

▽庁舎会場参加ご希望の方

・当日、会場までお越しください ※入場多数の場合は、制限を行う場合があります

▽オンライン参加ご希望の方

・申し込みは、**氏名・住所と「12/8 住民報告会参加」の旨を、**
izushi-chiiki@city.toyooka.lg.jp までメール送信してください
・後日メールにてオンライン参加の通知をお送りいたします

▽申込〆切 12月3日(金)



▲第1回住民報告会の様子

伝建地区防災計画

第3回策定委員会開催報告



▲第3回策定委員会の様子

10月6日（水）に第3回目の防災計画策定委員会を開催しました。

委員会も残すところ今回を含め、あと2回となり大詰めを迎えています。

今回も災害リスクに応じた7つのチームからの調査経過報告後、委員からご意見などをいただきました。

その一部のご紹介と、調査結果により減災に向けた活動に結びついた現地調査の一部をご紹介します。

委員からの意見（一部抜粋）

専門的な内容が多いため、住民報告会向ではもっとわかりやすく、「この災害が起こったらこう動く」くらいの提案が欲しい。

<室崎益輝委員長あいさつ>

防災計画を作ることも重要だが、作って終わりではなく、作った後のマネジメントや作る前のプロセスが重要。

その点で2つ準備をしておく点がある。

①その地区における歴史的な防災の知恵を引き出して明らかにする努力が必要。

②最終的には出石の住民の方が主人公。住民の方と行政と専門家の3者がスクラムを組むような人のつながりを作る。

これまで立命館大学の調査チームが詳しく調査し、準備をしてきたため良い計画が出来るかと確信している。



▲室崎委員長あいさつ

現地調査の内容と委員からの声（抜粋）

<火災対策について>

木造家屋密集街区で火災が発生した場合、水路を堰き止め、消防水利として活用できないかという水利調査を、5月に田結庄の水路で行った。

その結果を踏まえ、豊岡市は簡易的に水路を堰き止められるようにする改修工事を実施。出石庁舎にも速やかに土のうが作れるように土を備蓄するなど、減災対策が進められている。



▲水利調査の様子（5月）

この水利調査により、水路の改修に結びつきました。

今後の流れ

伝建審議会(12月8日)

住民報告会(12月8日)



第4回策定委員会(1月12日)



伝建審議会(2月3日)



防災計画完成(3月中)



具体的な取り組みを開始
防災訓練・学習会・
ワークショップ等の継続実施